

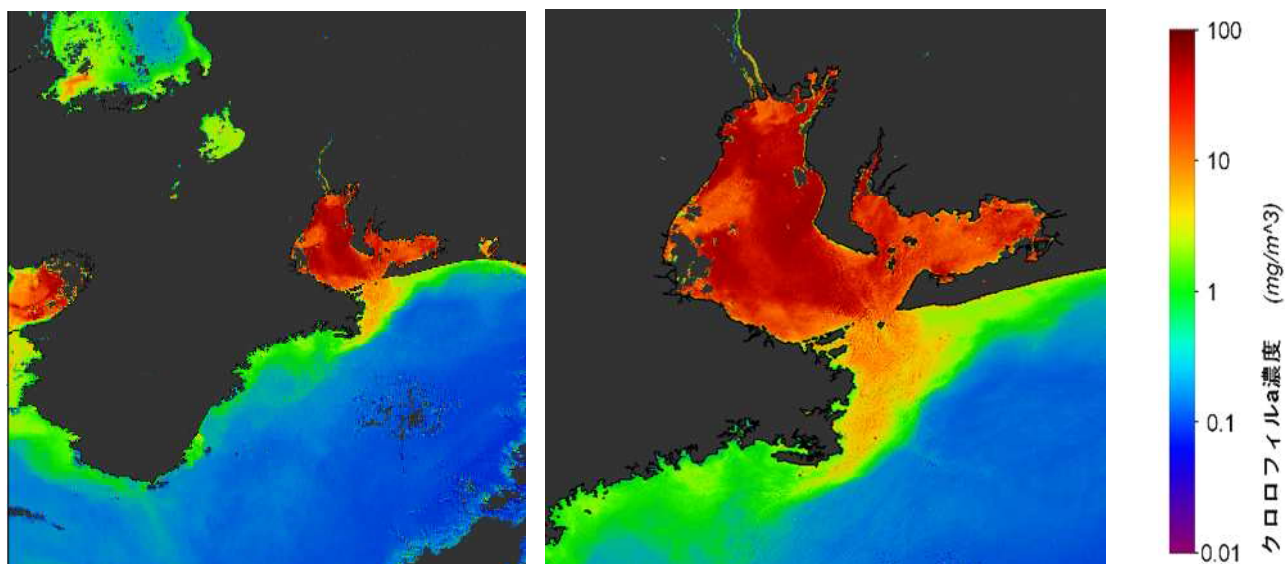
海況速報（クロロフィル a 濃度分布）

愛知県水産試験場 漁業生産研究所

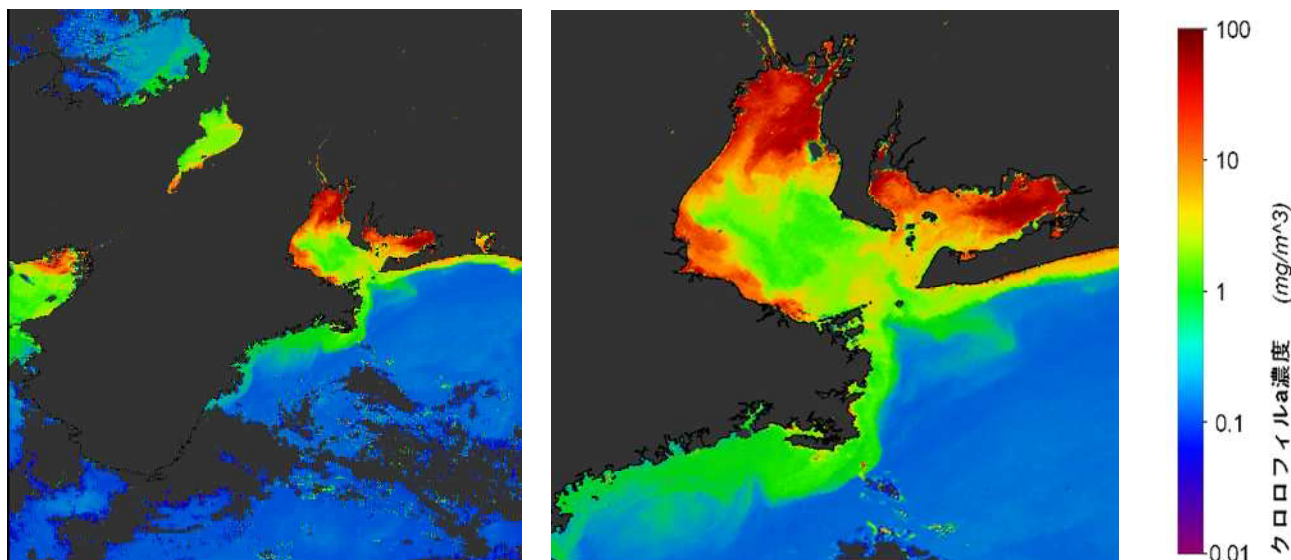
令和3年7月15日

7月13日の衛星画像をみると、クロロフィル a 濃度は、伊勢湾と三河湾の全域で高くなっています。渥美外海の沿岸部では湾内水の影響でやや高く、沖合では黒潮系の暖水の影響で低くなっています。

しきさいによるクロロフィル a 濃度分布（7月13日）



しきさいによるクロロフィル a 濃度分布（6月17日）



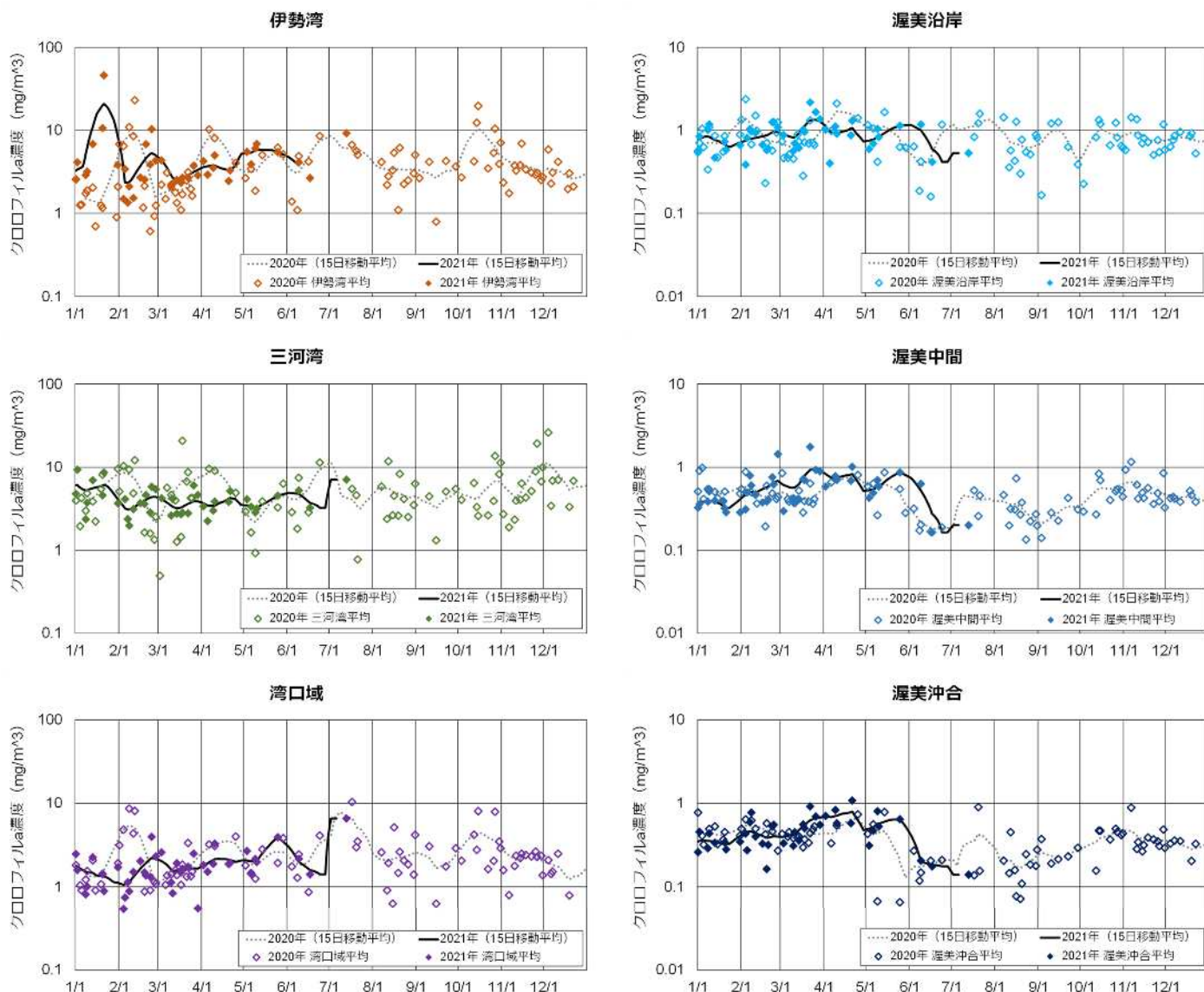
※宇宙航空研究開発機構（JAXA）提供の SGLI 画像を使用

※画像データによるクロロフィル a 濃度は、実際の濃度と異なる場合があります。

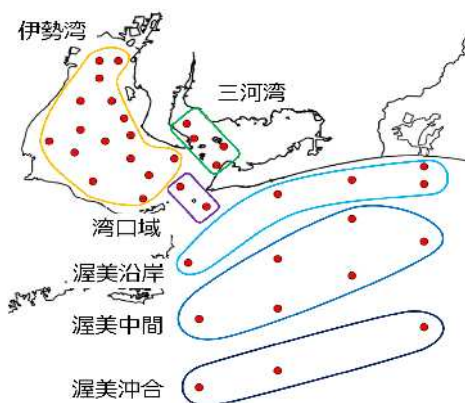
また、詳細図と広域図で内湾域の濃度に誤差が生じることがあるため、目安としてご利用ください。

クロロフィル a 濃度の変動

クロロフィル a 濃度は、伊勢湾と湾口部では3月中旬から上昇傾向、渥美外海では6月上旬から低下傾向にあります。その他の海域では概ね横ばいで推移しています。



観測衛星「しきさい」に搭載された SGLI センサーから得られた表層クロロフィル a 濃度をモニタリングしています (令和 3 年 7 月 13 日までのデータ)



モニタリング地点